

総合診療科専攻医募集案内

GENERAL MEDICINE

時代と共に求められる
多角的に診る「総合診療医」

ACCESS

地方独立行政法人 堺市立病院機構

堺市立総合医療センター

〒593-8304 大阪府堺市西区家原寺町1丁1番1号

TEL:072-272-1199 (代表)

FAX:072-272-9911 (代表)

- JR阪和線津久野駅より徒歩約5分
- 阪和自動車道「堺IC」より約10分
阪神高速道路15号堺線「堺出口」
高架道を出口まで進み
国道26号線より約15分



<https://www.sakai-city-hospital.jp/>

大阪 難波 天王寺 津久野

- 天王寺まで約25分 ●難波まで約40分
- 大阪まで約50分



病院見学・オンライン 個別研修説明会のご案内

堺市立総合医療センターでは、病院見学や
オンラインによる説明会を実施しています。
詳しくはWEBサイトをご覧ください。



〈問い合わせ先〉

臨床教育研究センター

TEL:072-272-9950 FAX:072-272-9911

E-mail:rinkyo@sakai-hospital.jp



GENERAL
MEDICINE

総合診療科

WEBサイトはこちら



時代の求める総合診療医を堺の地から発信

ジェネラリスト教育施設としての 長年の実績が、我々の誇りです。

当院は、20年来の歴史ある総合内科を有する医療施設として、臨床教育に力を入れてきました。総合診療が専門医制度の基幹領域に入る以前から、初期研修、専門研修ともに総合力を備えた医師を育成することを病院のモットーとしてきました。

専門医制度の確立とともに、総合診療専門研修のプログラムを当院では始めました。日本プライマリ・ケア連合学会の新・家庭医療専門制度にも対応し、当院の一貫したプログラムに所属することで、最短4年間で家庭医療専門医まで取得することも可能です。

時代の求める総合診療医を育てる環境がここにはあります。熱意あるみなさまの応募をお待ちしております。

院長あいさつ

幅広い臨床実践能力と
「人間力」のある医師を育成

当院では「優れたジェネラリストでなければ、スペシャリストにはなれない」をスローガンに、幅広く診療できる医師を育成すべく、複数の専門領域をローテーションする研修体制を採用し、臨床研修を行ってきました。幅広い臨床実践能力を身につけ、“地域や市民に貢献できる医療を提供したい”という心を研修を通じて伝えていきたいと思えます。また、指導医、研修医が一丸となって臨床現場で患者さんの治療にあたることにより、指導医も研修医ともに成長できるという「教え、教えられる文化」という言葉を合言葉に教育マインドを大切にしています。

今後、求められるのは医療の知識やスキルだけでなく、「人間力」を持ち合わせる医療人です。色々なアイデアをチームで話し合い、互いに高め合いながら、「人間力」のある医師を育成していきたいと考えています。超高齢社会の到来により、病院内で実践される急性期治療を通して地域住民の健康を維持するためばかりではなく、医療と介護の連携や、地域住民の健康意識の改善・疾病予防への取り組みなど、時代や地域が必要とする医療を肌で感じてください。そして、来たるべき少子高齢化社会における理想的な急性期・臨床研修病院をともに創り上げていきましょう。

病院長
大里 浩樹



01 総合診療科専攻医の育成方針

質の高い教育力、豊富で幅広い症例、地域で完結する医療を学び、数多くの専門家を備えている当院で、ジェネラルな視点の医療人を育成します。



総合力を備えた ジェネラリストを育てる

10年以上の実績がある当院の内科専攻医研修。専門領域間の垣根がない臓器横断的な診療を通して、総合力を備えた医師を育てています。各診療科がジェネラリストであることを目指し、当院の文化である「教え教えられる文化」の中で内科一体として勉強会やレクチャーを行っています。当院の強みである高い教育力で総合診療専門医を育成します。



堺市の中核病院で 豊富で幅広い症例を経験する

年間9,300件以上と全国トップクラス(大阪府ではトップ)の救急搬送実績と小児科を含む幅広い症例を経験できる当院の総合診療専攻医プログラム。救急総合診療部門ではwalk-in患者から最重症患者まで、内科医・救急医・集中治療医のバックアップのもと初期診療・重症管理を習得し、幅広い症例に対応できる総合診療専門医を育成します。



魅力的な連携施設で 家庭医療を学ぶ

当院内の研修だけではなく、2年目には地域の連携病院で研修を行います。家庭医療研修で名高い「弓削メディカルクリニック(滋賀県竜王町)」と、奄美大島の地域医療を支える「瀬戸内徳洲会病院(鹿児島県奄美大島)」から選択できます。質の高い家庭医療をしっかりと学び、プライマリ・ケアを実践できる総合診療専門医を育成します。

プログラム責任者メッセージ

堺の確かな臨床力と 質の高い家庭医療教育で 総合診療医を育成

総合診療専門医のキャリアパスとして、地域の開業医さんや、中小規模の病院のジェネラリストとして内科の範囲を超えた疾患のある人を診療し、地域包括ケア的な役割をする医師、もしくは大規模な病院の総合内科、総合診療科という部門で働くホスピタリストなど、いろいろな役割があります。

私たちの研修プログラムでは、中小規模の病院あるいは、これからの地域医療の中で特に重要とされている急性期・回復期の病院を担う総合診療医の育成を行います。総合診療科としての医師、急性期病院の専門としての総合診療医を輩出していきたいと考えています。



プログラム責任者
北村 大



02

☑ 総合診療専門研修プログラム

総合診療専門医は、基幹施設2年、連携施設1年の合計3年間で取得可能です。日本プライマリ・ケア連合学会の新・家庭医療専門医は、さらに1年間の研修を積むことで最短4年間で効率的に取得が可能です。

研修スケジュール

1年目	
堺市立総合医療センター	
内科	
▼	
2年目	
堺市立総合医療センター	
小児科、救急科	総合診療Ⅱ（総合内科）
▼	
3年目	
弓削メディカルクリニック（滋賀県） or 瀬戸内徳洲会病院（鹿児島県）	
総合診療専門研修Ⅰ	
▼	
4年目	
弓削メディカルクリニック（滋賀県） or 瀬戸内徳洲会病院（鹿児島県）	
総合診療専門研修Ⅰ	選択

連携研修施設



弓削メディカルクリニック（滋賀県）

質の高い家庭医療研修で「家庭医」の育成に高い実績を持つ

家庭医療学を体現した、あたたかな全科外来診療から在宅医療まで、創業以来地域に提供し続けている当クリニックでは、複数の家庭医によるグループ診療を行い、質の高い医療を切れ目なく提供しています。

■エリア：滋賀県蒲生郡竜王町



WEBサイトはこちら



瀬戸内徳洲会病院（鹿児島県）

患者さんへの継続的な診療で奄美大島の地域医療を支える

3つの有人離島を医療圏としている当院は、地域の特性を活かした医療を実践しています。急性期医療、亜急性期医療、かかりつけ医療機関としての慢性期外来、在宅訪問診療と継続的な診療を経験できます。

■エリア：鹿児島県大島郡瀬戸内町



WEBサイトはこちら

当プログラムの特徴について

総合診療専門医の取得

内科研修でも長年ローテート実績のある各科は、自科の専門医にはならない専攻医への教育に慣れています。20年来の歴史のある総合内科で、総合的な診療能力を学ぶことができます。連携施設での1年間の研修も踏まえ、訪問診療から一般外来診療、救急外来診療、入院診療までオールラウンドの高い臨床能力を獲得することが可能です。

家庭医療専門医の取得

国際標準の総合診療医／家庭医まで目指す方にはさらに1年間の研修を準備しています。日本プライマリ・ケア連合学会の作成した研修制度で、WONCA（世界家庭医機構）による国際認証を取得したものです。このプログラムまで研修することで、家庭医療学の深い理解を基盤とした良質なプライマリ・ケアを提供できる医師として要請されることを目指しています。

当院の特徴

当院は病院をあげて総合診療的な取り組みをしています。侵襲の大きな疾患を抱えた予定入院患者へのCGA外来や、疾病予防事業への強化など、専門性を深めるチャンスのはたくさん転がっています。

03

☑ 総合診療専門研修の特徴

各専門科間の垣根が低い当院では、専門領域外の学習をする機会があり、総合力を備えた総合診療科医を養成する土壌があります。

総合診療Ⅱ（総合内科）研修



20年来の歴史のある総合内科では、各専門内科との連携のもと幅広い疾患を経験することができます。病歴聴取、身体診察、基本的な検査の実施とその解釈など、プライマリ・ケアの現場で特に大事な臨床能力の獲得を重視しています。総合内科スタッフの指導のもと、総合診療外来の指導の場も設けています。市中病院の一般外来を受診する患者への様々な愁訴へのアプローチを、患者中心の医療の方法を交えて、展開できるようになります。

救急研修



全国トップクラスの救急搬送受入数を誇る救急外来。ファーストタッチから入院後の治療、重症患者においては集中治療への繋ぎまで経験することができます。内科系の軽症～重症患者の診療経験のみならず、外科系の受診も多いため小外科の処置も多数経験することができます。

内科研修



約20年の実績のある専攻医向けのローテート研修は、ジェネラリスト志向の専攻医にとって必要十分な知識・スキルを獲得することができます。当院では、内科医自身にもジェネラリストの志向性を求めており、全内科スタッフを対象としたカンファレンスが毎週多数開催されています（次ページ）。プライマリ・ケア医としての各科臨床能力の礎を築くことが可能です。内因性重症患者を豊富にみる集中治療科での研修も可能です。

小児科研修



堺市の小児救急搬送の半数以上を当院で受けており、幅広い疾患を経験することができます。予防接種、健康診断なども経験し、小児診療の基盤を経験することが可能です。



豊富なカンファレンス

全内科スタッフを対象とした合同の症例検討会、レクチャーが盛んに行われています。専門内科ローテート中でも幅広い知識の獲得が可能です。

堺市立総合医療センター内科 週間予定					
時間	月	火	水	木	金
7:30					
8:20		抄読会		退院症例検討会	
12:15		救急症例検討会	スタッフレクチャー	救急フィードバック	専攻医レクチャー
16:30				症例検討会	
17:00	内科レクチャー				



教え教えられる文化

自身の学んだことを同僚・後輩に積極的に教え、お互いに高めあう環境づくりを推奨する「教え教えられる文化」が根づいています。専攻医が研修医とともに開催するイベントや院外講師の招聘も長年続く教え教えられる文化の顕れです。

院外講師

2021年度	洛和会丸太町病院 救急総合診療科 上田 剛士 先生	福井大学医学部附属病院 総合診療部 林 寛之 先生
2020年度	橋本市民病院 総合内科 橋本 忠幸 先生	飯塚病院 総合診療内科 清田 雅智 先生
2019年度	名瀬徳洲会病院 内科 平島 修 先生	大阪医科大学附属病院 総合内科 鈴木 富雄 先生

専攻医主催イベント



6月 堺感染症セミナー&堺臨床道場



11月 院外講師招聘&研修医総会



1月 研修医旅行

先輩研修医メッセージ

幅広い患者層を診療できる院内外の施設で家庭医療を専門的に学んでいく

当院での初期研修において、病気の背景には生活や家庭状況が深く関係していることを認識しました。病院では患者である人も、院外ではそれぞれの社会的役割を持つ個人であり、個人の人生を軸とした医療のかかわりが必要となります。身体を考えることは生活を考えることであり、社会的背景や個人の価値観・死生観を含めた上での医療が必要になると思います。また家庭医療において医療設備は十分ではなく、高い診察能力と病態理解、治療方針の予測が必要です。当院でのプログラムにおいては、院内研修では堺という地域での幅広い患者層の中で、ハイレベルな医療を主治医として実践し、院外研修では離島医療や家庭医療を専門的に学びたいと思います。

総合診療科 専攻医
横川 真帆

先輩研修医メッセージ

圧倒的な臨床力と総合診療の幅広さを身につける

当院の総合内科では主に主治医として患者さんの診療をメインに行います。当院内だけでなく、弓削メディカルクリニックと瀬戸内徳洲会病院で研修することができ、家庭医療をしっかりと学ぶことができます。連携施設で研修している間も、私たち指導医が定期的に訪問したり、振り返りを行い、気軽に相談いただくことも可能です。対応する疾患の幅が広く、複雑なプロブレムを持った患者さんも多くいるので、総合診療の力を十分に発揮できるプログラムになっています。

指導医 総合内科
浅川 麻理

臨床研修センター長あいさつ

全人的・総合的に見る力が体得できる 充実した教育システムが堺にはあります

当院の研修理念の根幹は、「優秀なジェネラリストでなければ優秀なスペシャリストになれない」です。皆さんがどんなsubspecialtyの専門医を目指しているにせよ、例えば内科であれば、内科の幅広い領域の知識や経験・技術を基盤にして専門医になるのでなければ、これからの時代、いかなる分野でも活躍できません。この考えは、現行の新医師臨床研修制度の目指している理念そのものですが、当院は何十年前から、この精神で研修医教育の歴史を重ねてきました。そして毎年常に研修プログラムを刷新し、新たな気持ちで研修医を受け入れています。「堺で後期研修して本当によかった」と皆さんに心の底から実感していただけることをお約束します。百聞は一見に如かず。是非、当院に見学に来て下さい。

臨床研修センター長
花房 俊昭

INFORMATION

病院概要

診療科

総合内科／循環器内科／呼吸器内科／消化器内科／血液内科／心療内科／腫瘍内科／腎臓内科／糖尿病・内分泌・代謝内科／脳神経内科／リウマチ膠原病内科／感染症内科／人工透析科／救急・総合診療科／救命救急科／消化器外科／心臓血管外科／呼吸器外科／乳腺内分泌外科／集中治療科／麻酔科／中央手術科／脳神経外科／整形外科／リハビリテーション科／泌尿器科／耳鼻咽喉科／頭頸部外科／皮膚科／形成外科／眼科／歯科口腔外科／小児科／産婦人科／放射線診断科／放射線治療科／病理診断科／臨床検査科／内視鏡科／遺伝診療科／予防健診科／緩和ケア科

病床数

487床(一般450床・救急救命センター30床・感染症7床)

各種指定等

DPC特定病院群、地域医療支援病院、大阪府指定三次救急医療機関、臨床研修病院、災害拠点病院、地域がん診療連携拠点病院、感染症指定医療機関(第一種、第二種)、エイズ診療拠点病院、日本医療機能評価機構認定病院、卒後臨床研修評価機構認定病院

認定施設一覧 (内科関連)

日本救急医学会認定救急科専門医指定施設／日本救急医学会認定指導医指定施設／日本集中治療医学会認定専門医研修施設／日本内科学会認定医制度教育病院／日本消化器病学会認定医制度認定施設／日本消化器内視鏡学会認定指導施設／日本臨床腫瘍学会認定研修施設／日本神経学会専門医制度教育施設／日本呼吸器学会認定施設／日本循環器学会認定循環器専門医研修施設／日本心血管インターベンション治療学会認定研修施設／日本腎臓学会認定研修施設／日本肝臓学会認定施設／日本アレルギー学会アレルギー専門医教育研修施設／日本リウマチ学会認定教育施設／日本血液学会認定医研修施設／日本がん治療認定医機構認定研修施設／日本静脈経腸栄養学会認定NST稼働施設／日本栄養療法推進協議会認定NST稼働施設／日本糖尿病学会認定教育研修認定施設／日本透析医学会専門医制度教育関連施設